

株主の皆様へ

第37期中間報告書

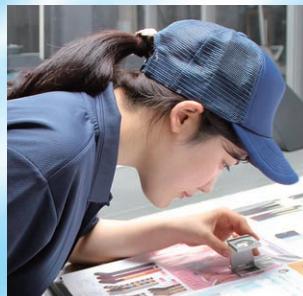
平成28年4月1日～平成28年9月30日

Business Report

KYORITSU
共立印刷株式会社



証券コード：7838



TOP MESSAGE

顧客満足徹底のために、品質向上への取り組みをつづけてまいります。

代表取締役会長兼CEO 野田 勝憲
代表取締役社長兼COO 倉持 孝



株主の皆様におかれましては、平素より、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当社グループの第37期中間報告書をお届けするにあたり、日ごろのご支援とご厚情に心から感謝申し上げますとともに、当社の概況につきましてご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用や所得の改善傾向により個人消費は堅調に推移しているものの、為替相場の円高基調や企業の設備投資の動きに足踏みが見られ、先行き不透明な状況が続いております。

こうした環境のなか当印刷業界におきましては、スマートフォンやタブレット端末を利用した情報配信やソーシャルメディアが普及拡大するなか、新聞や雑誌類の発行部数は減少傾向にあり、年々、経営環境が厳しくなっております。

こうした状況下において、当社グループは、製造工程の生産性向上やコスト削減に努めるとともに、ダイレクトメールや店内装飾など高付加価値な印刷物を積極的に受注することで、市場動向に合った営業活動に努めております。また連結子会社においては、文庫用輪転機を所有する株式会社暁印刷の印刷事業をはじめとして、各社とも堅調な業績で推移しております。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高は、235億1千万円となり前年同四半期と比べ11億1千9百万円(5.0%)の増収、営業利益は、10億5千5百万円となり前年同四半期と比べ1千3百万円(1.3%)の減益、経常利益は、9億2千1百万円となり前年同四半期と比べ3千1百万円(3.3%)の減益、親会社株主に帰属する四半期純利益は、5億5千4百万円となり前年同四半期と比べ3千2百万円(5.6%)の減益となり、増収減益となりました。

平成28年12月

売上高	23,510百万円	前年同期比 5.0%増
営業利益	1,055百万円	前年同期比 △1.3%減
経常利益	921百万円	前年同期比 △3.3%減
親会社株主に帰属する 四半期純利益	554百万円	前年同期比 △5.6%減

商業印刷はダイレクトメールに注力しています

- ◆チラシ ◆カタログ ◆パンフレット
- ◆パッケージ ◆ダイレクトメール etc...



チラシ
小ロットから数百万部の全国版まで、その時々々のチラシ戦略に柔軟に対応します。スピード面では、6時間に300万部の両面B2チラシの印刷が可能です。

ダイレクトメール

多様なタイプのDM製造に対応した設備を整えており、個人情報の管理や配送手配までまるごとお任せいただける体制を整えています。



POP

目を引くPOPを店舗トータルでご提案します。POPの組版・面付け作業のシステム化により効率的に製造し、全国各地に必要なセットをお届けします。



商業印刷につきましては、第1四半期に引き続き流通折込チラシや通販カタログの受注量が減少しましたものの、一部の量販店チラシの受注量が増加したことや商品カタログの受注媒体増加、連結子会社が受注している小売業の折込チラシの影響などにより、前年同四半期比10億6千9百万円(6.5%)増加し、174億4千8百万円となりました。

出版印刷は地域情報誌が堅調です

- ◆旅行案内誌 ◆雑誌、情報誌
- ◆地図 ◆書籍 etc...



雑誌・情報誌

数多くの雑誌・情報誌の中でも目を引くデザインや色使いをご提案します。「紙媒体」でしか伝わらない表現力で想いをカタチにするお手伝いをします。

フリーマガジン

工場は土日を含め24時間稼働し、各34台の輪転機と製本機を一斉に稼働できる高いキャパシティを備え、フリーマガジンなど情報誌の速報性を追求しています。



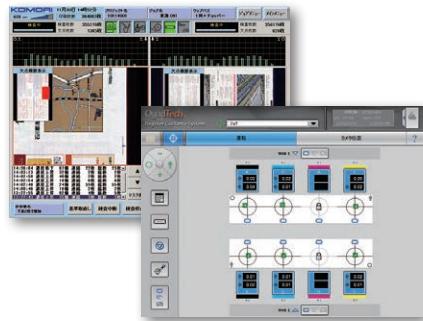
書籍

昨年、子会社の株式会社暁印刷で新たに設置した文庫本用輪転機により文庫本の生産性が大幅に向上しました。短納期で高品質な製品をお届けしています。



出版印刷につきましては、旅行関連雑誌や情報誌の受注量が減少しましたものの、地域情報誌の受注媒体数の増加や連結子会社が受注している書籍類の受注量増加などにより、前年同四半期比8千万円(1.5%)増加し、55億1百万円となりました。

検査システム



■全輪転機に、色調など品質管理システムを導入

インキのこすれ・かすれなど、基準データと差異が検知された製品を自動でラインから省きます。

■全製本機で、絵柄・厚みなど良品検査を実施
絵柄・ズレ・タレ・厚み・寸法等を検査し、スピードを維持しながら、万が一の乱丁・増丁・落丁検査を自動化しています。



■最適な製造条件を、事前設計

顧客が重視するポイントを全部署で共有し、事前に最適な製造条件を設計します。



■全社員参加の品質向上プロジェクト

全部門全社員で品質保証に関する課題や全社目標を共有し、品質向上を目指しています。



■オペレーター+検査担当者のダブルチェック

オペレーターは、指定部数ごとに品質検査を行い、さらに検査担当者が、時間の経過に伴う色調のズレなど確認します。



ヒューマンリソース

共立印刷グループは、品質向上への取り組みをつづけます。

セキュリティ

■工場付近・作業所内で動く物体を自動録画

工場内外は、自動で録画し、万が一の場合に状況を追跡可能な体制を整えています。



二重隔離エリア

■個人情報取扱エリアは、レベルごとに隔離

作業内容ごとにセキュリティレベルを区分し、そのレベルに応じてエリアを隔離し、入退出者を限定しています。



■エアコントロール

湿度を自動で一定に保ち、最適な条件下で印刷し、品質を安定化します。

クリーンルーム

■エアカーテン

開閉時に上・左・右から風が吹きつけ、倉庫へのホコリ等の侵入を最小化しています。



■エアシャワー

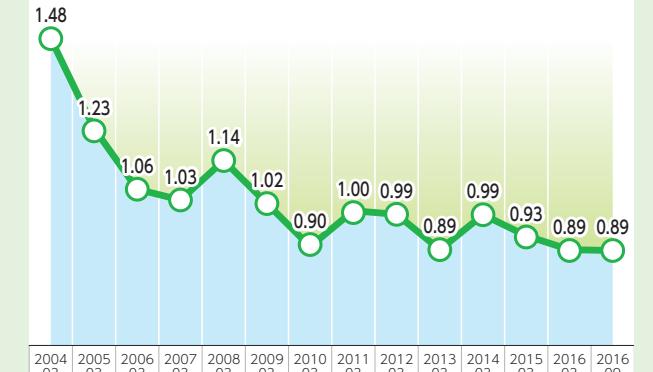
作業服のチリを取り除き、工場内への異物の混入を防ぎます。



環境への取り組み

共立印刷は、温室効果ガス削減のため、より省エネルギー型の生産に取り組んでいます。効率的なオペレーションの追求や社員の節電の取り組みを継続し、電気・ガスなどのエネルギー使用量低減に努め、CO₂発生量を抑制しています。

千通数当たりのCO₂排出量 (kg)



2016年8月、新型輪転機を1台設置しました。老朽化した輪転機を更新し、省エネルギーで、より高い生産効率を追求します。

連結損益計算書

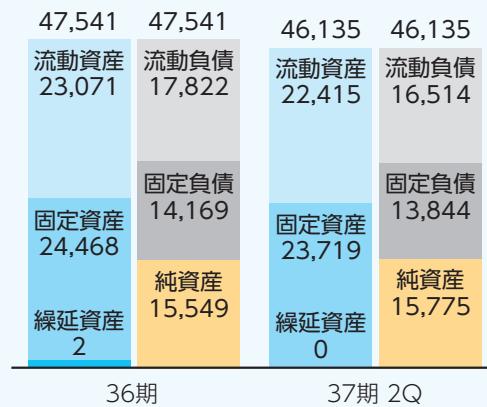
(百万円)

■第2四半期 ■通期 □予想



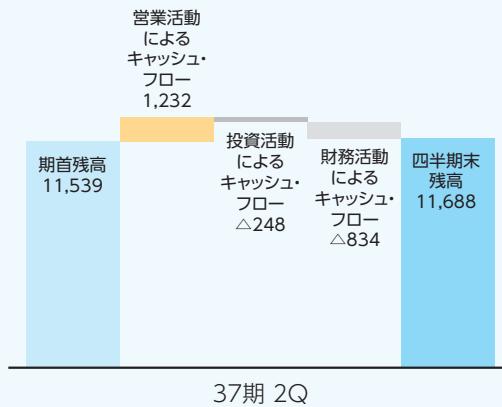
連結貸借対照表

(百万円)



連結キャッシュ・フロー計算書

(百万円)



自己資本比率 (%)

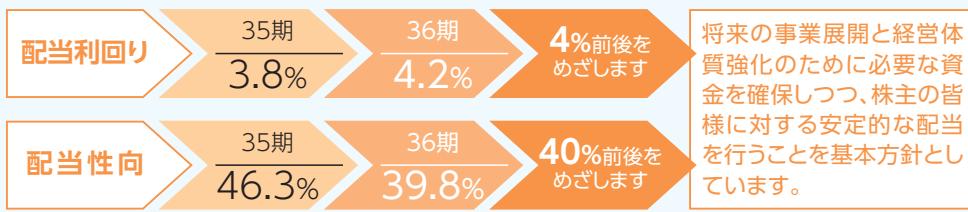
35.8 32.6 34.1

1株当たり配当金 (円)

■第2四半期 ■通期



配当利回り・配当性向



会社概要

(平成28年9月30日現在)

会社概要

本社所在地	東京都板橋区清水町36番1号
設立年月日	昭和55年8月1日
資本金	33億3,581万円
従業員数	860名(連結)
工場	<ul style="list-style-type: none"> ■本庄第1工場・本庄第2工場・本庄第3工場 埼玉県本庄市いまい台1丁目32 ■製本第1工場 埼玉県児玉郡上里町大字嘉美1600-13 ■製本第2工場 埼玉県本庄市いまい台2丁目74 ■製本第3工場・製本第4工場 埼玉県児玉郡上里町大字嘉美1424-1
営業所	札幌/名古屋/大阪/高松/福岡
子会社	<ul style="list-style-type: none"> (株)SIC (株)暁印刷 (株)西川印刷 (株)共立製本マーケティング

役員構成

代表取締役会長	野田 勝憲	最高経営責任者 (CEO)
代表取締役社長	倉持 孝	最高執行責任者 (COO)
取締役	中井 哲雄	(株)SIC代表取締役社長
取締役	佐藤 尚哉	管理本部長
社外取締役	藤本 三千夫	
社外取締役	亀井 雅彦	
常勤社外監査役	川尻 建三	
社外監査役	窪川 秀一	公認会計士・税理士
社外監査役	中村 恵一郎	
執行役員	船木 敏勝	第1製造本部長
執行役員	田島 紀明	第2製造本部長

株式の状況

(平成28年9月30日現在)

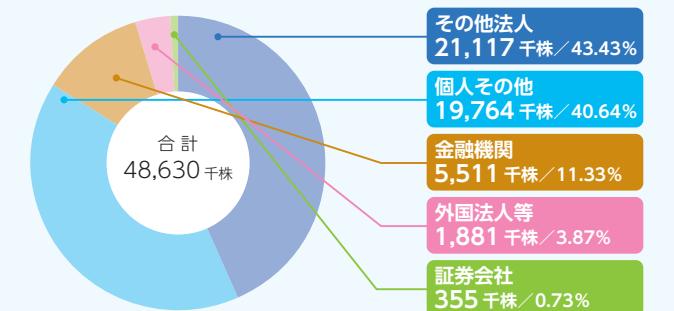
株式の状況

発行可能株式総数	130,720,000株
発行済株式総数	48,630,000株
株主数	10,072名

大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
(株)ウエル	6,279	12.91
東京インキ(株)	2,190	4.50
(株)小森コーポレーション	2,030	4.17
日本トラスティ・サービス信託銀行(株) (信託口)	1,923	3.95
共栄会	1,795	3.69
野田 勝憲	1,482	3.05
井奥 貞雄	1,160	2.39
(株)桂紙業	1,060	2.18
(株)ベルーナ	1,000	2.06
(株)プロトコーポレーション	1,000	2.06
サカタインクス(株)	1,000	2.06

所有者別株式分布状況



Webサイトのご案内

株主の皆様により有用な情報をお届けできるよう、平成28年7月1日にWebサイトのリニューアルを行いました。

最新の「IR情報」に加え、弊社の基盤となる「工場のご案内」や、「製品・サービス」に関する事例のご紹介、「CSR」に関する取り組みのご報告、「企業情報」等の情報をご提供しています。

Webサイトを通じて、弊社のことをより一層ご理解いただければ幸いです。



株主メモ

事業年度	4月1日から翌年の3月31日まで		
定時株主総会	6月		
基準日	定時株主総会の議決権	3月31日	
	期末配当金	3月31日	
	中間配当金	9月30日	(中間配当を実施する場合)
単元株式数	100株		
株主名簿管理人 及び特別口座の 口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社		
同連絡先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL.0120-232-711 (通話料無料)		
公告の方法	電子公告の方法により行います。 但し、やむをえない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。 公告掲載URL http://www.kyoritsu-printing.co.jp/		
上場取引所	東京証券取引所 市場第一部		

※平成28年7月1日付で、特別口座の口座管理機関を三井住友信託銀行株式会社から三菱UFJ信託銀行株式会社に変更いたしました。

住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行株式会社にお申出ください。

未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行株式会社にお申出ください。

「配当金計算書」について

配当金お支払いの際にご送付しております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。

但し、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われます。確定申告を行う際の添付資料につきましては、お取引の証券会社等にご確認をお願いします。

なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主様につきましても、配当金のお支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただいております。確定申告をなされる株主様は大切に保管ください。

KYORITSU
共立印刷株式会社

〒174-8860 東京都板橋区清水町36番1号
TEL.03-5248-7801 (管理本部)



環境保全のため、FSC®認証紙と植物油インキを使用しています。
また、読みやすいフォントを使用しています。